

第11回～たっすいがは、いかん！

バド好きの皆さんと楽しく一日を過ごせる至福の空間を構築し続ける新二島杯。今回も門真市民プラザで熱く燃えましょう。

今回のテーマは「たっすいがは、いかん！」高知県のビールの広告そのままですが、直訳すれば、弱々しいのはダメとか、張り合いが無いのは許せん・・となります。今回の大会も、門真のいごっそうさん、はちきんちゃんが集まって、熱く楽しく羽根を打ちたいと思っちゅうがです。



こんな案内で開催した第11回。申請前のGWに行った高知旅行が楽しかったのも、高知にちなんだもの。県内ならどこの居酒屋でも目にする麒麟ビールのポスターの言葉をちよいと拝借しました。ビール会社とコラボして、缶ビール景品に出して、薫焼きのタキの屋台出して、海産物から、いも天、田舎寿司、アイスクリンに刃物の即売と追手筋の日曜市を再現して、ステージでは、よさこい鳴子踊りでよっちょよれよ～参加者は、ひとつの大家族やき～などと悪ノリしましたが、社会教育団体として登録している門真市青年協会として可能なことを考えた結果、バドミントン・テニスと共に青年協会を担う「四国愛好会」の全面的な支援で、高知県観光コンベンション協会からPR用品を手配することにしました。

観光ポスターに、皆さんに配布する「龍馬パスポート申請書」に、最新版観光案内の「リョーマの休日」のパンフレット100部ずつ。順位決定基準として、勝ち点同一の場合は、高知力の優劣、当然、門真で唯一の「四国観光達人」による観光案内もできますし、場合によれば、観光達人と行く高知ツアーなんてのも企画しまっせ～「こじゃんと、うまいぜよ、ちくと来とうせ」



はい、当日は80名参加、駐車場の問題、ドタキャン騒動といつもの騒ぎを乗り越えまして、皆様のご協力によりまして、午前3試合、午後4試合と熱い戦いを繰り広げ、バド好きの皆さんに、お楽しみいただけたかと思っております。優勝賞品は、ネットイン・越後屋さんの努力によりまして、久々のラケット登場でスマッシュにも力が入ります。



優勝は、二島杯には欠かせないピッコロさんチーム。メンバーも、モノがかかると強い面々かも。主催者のお代官様は、チーム編成ソートの結果、賞品手配の越後屋さんと同じチーム。新しいラケット欲しかったのですが、そんなチームが優勝したらこれから参加者が集まりませんので、2位に甘んじました・・・クヤシィ。

さてさて、皆さん、お楽しみいただけましたか？次回はどんなテーマで開催しましょうか？明るく楽しく熱く・・・たっすいがは、いかんぜよ。

次回をお楽しみに。



平成28年9月13日記

Top
[トップ](#)
↑

Back
[戻る](#)


[第12回～ごっくん](#)